



エリア 西宮市苦楽園
カテゴリ ソファ
ブランド Cassina

買取価格：¥250,000-



エリア 神戸市中央区
カテゴリ チェア
ブランド CARL HANSEN & SON

買取価格：¥12,000-



エリア 芦屋市
カテゴリ ミラー
ブランド Maitland-Smith

買取価格：¥30,000-



エリア 神戸市東灘区
カテゴリ チェスト
ブランド Mario Colciago

買取価格：¥50,000-



エリア 大阪市天王寺区
カテゴリ 飾り棚
ブランド domani

買取価格：¥120,000-



エリア 神戸市
カテゴリ 応接セット
ブランド Mario Colciago

買取価格：¥200,000-



エリア 神戸市東灘区
カテゴリ 照明
ブランド Kartell

買取価格：¥12,000-



エリア 神戸市灘区
カテゴリ チェスト
ブランド ercol

買取価格：¥5,000-



エリア 芦屋市
カテゴリ ソファ
ブランド Cassina

買取価格：¥50,000-



エリア 明石市大久保町
カテゴリ ダイニングセット
ブランド Actus

買取価格：¥10,000-



エリア 神戸市東灘区
カテゴリ ソファ
ブランド arflex

買取価格：¥50,000-



エリア 神戸市
カテゴリ サイドボード
ブランド Mario Colciago

買取価格：¥70,000-



エリア 西宮市苦楽園
カテゴリ 飾り棚
ブランド rio furniture

買取価格：¥150,000-



エリア 神戸市須磨区
カテゴリ 書斎デスク
ブランド その他

買取価格：¥5,000-



エリア 宝塚市
カテゴリ ダイニングセット
ブランド Medea

買取価格：¥500,000-

Relax

paper

vol. 01

家具リラックスのウェブサイトに掲載されているコンテンツを抜粋し、紙面にまとめました。各本編が気になる方はぜひQRを読み込んでください。

contents

P01-P03.“買い取る”だけじゃないレポート・・代表岡田陽平の家具愛コラム-家具は世界だ・TOPICS・リラックスのSDGs
／P04.買取実績一例・最近のリラックス・お問い合わせ

【TOPICS】 英国家具だけでも 1000回以上の 分解経験。

搬出や分解時には、 説明書なんてない輸入家具。

家具リラックスは家具の買取だけでなく、一般的に取り扱いが難しいとされるアンティーク家具の分解や移動も承っています。

輸入家具の場合は、国によってカムロック等の連結金具の形状が違ったり、家具のパーツごとに分解するネジの位置が違ったりします。日本の家具は「大体このあたりに分解するネジがあるな」とイメージできますが、イタリア大型キャビネットは「底板の裏側にネジ留めがある」、とある輸入ソファは「アーム部分と座面部分は分解できる」など、様々な国で生まれた輸入家具の造りはばらばらです。購入時は家具屋さんで組み立ててくれますが、引越しや分解時には説明書もない場合がほとんどです。また、当時イギリスで作られたアンティーク家具でも、その後イタリアに渡ったり、アメリカで使われたりしてから日本に到着する場合も多いです。そうするといろんな国の家具職人がメンテナンスをしていますので、思わぬ箇所にキガチをしたり、補強家具をつけたり、ネジ穴をパテ埋めて隠していたりします。補修で上塗り塗装やボンド接着があると、さらに複雑になってきますね。

アンティーク家具はそういった「どんなふうで作られて、どんなふうで修理された」という当時の状況を推し進めながら分解します。特殊な家具分解に慣れていない引越業者さんなどは、壊れるリスクから、分解・移動を敬遠する場合もあるかもしれません。リラックスでは、様々な国の家具を取り扱い続けている経験に基づき……

▼続きはこちら



【TOPICS：01】
家具分解・移動もリラックスは得意です。
特殊な大型アンティーク家具にも対応。

最近の リラックス - relax diary -

▼日頃業務のなかで、ネット出品を担当しています。出品のために家具の写真を撮るときは撮影するのですが、昨日の撮影枚数を数えたら、なんと偶然「777」枚のラッキーセブンでした。いいことありそうだなあ（ECサイト担当、大津）

▼引き取った家具をメンテナンスして、また次の方に販売する際、配送先地域や家具の種類・点数によっては自分たちで直接家具をお届けに行きます。そうして直にお客様のもとへ伺えると嬉しいこともあって、先日、バーズアイの家具3点をお届けしました（キャビネットなど）。お客様は新しいお家で新生活を始めるところだったので、「いい家具を手頃な値段で買わせてもらってありがたう、大事にします」と言って本当にすごく喜んでくれました。届けたものは引き取った当時から非常に状態のいい家具でしたが、僕も心をこめてメンテナンスしてよかったなと思いました（監、菅大橋）

▼入社して1年少し、仕事の合間の楽しみは、スタッフフで集まってお昼ごはんを食べる時間です。毎日なにかしらのネタで大笑いが起きている。休み時間にも充電したら、先輩に教わりながら販売のための家具撮影！それぞれ家の家具のチャームポイントや、ちゃんと押さえられるように奮闘しています。（ECサイト担当、正木）

▼先日、キングサイズのベッドを梱包。一人でこなしたので、マットレスに一番苦労しました。持ち上げる曲がってしまったり、時間ほどかけてようやく梱包に収めたときは「ふう……」と達成感がありました（倉庫担当、小林）

▼ベルシャ絨毯産地を訪れたのですが、イランの人々の温かさに驚きました。たとえはびとつめは、イラン入国前のドバイでの乗り継ぎ時の出来事。イランへ向かう飛行機の搭乗口で、一人でぼんやり佇んでいると、イラン人女性が近づいてきました。どうやら「日本人女性が一人でイランへ行く」と思ったようで、「何かお手伝いできること？」と親切に声をかけてくれました。

話をみると、彼女は日本に行ったことがあり、現在はオーストラリアに住んでいるとのこと。今は実家へ帰省するためにイランを訪れるそうで、息子さんの写真を見せてくれたり、「オーストラリアにもぜひ遊びに来てほしい」と話が弾みました。社長と合流した後、一緒に機内へ入り、離陸直前までおしゃべりが続きました。イラン滞在中も、彼女からインスタグラムのDMで「無事に過ごせていますか?」と安否を気遣うメッセージが何度も届きました。ふたつは、現地ガイドさんのおもてなし。ガイドさんは日本でも仕事をした経験があり、日本語が流暢な方。日本人の好みをよく理解していて、私たちの口に合うレストランを選んでくれたり、移動中も細やかな気遣いをしてくれたり「日本人?」と錯覚してしまうほど、温かい人柄が、旅の間は何か一つ不安を感じることなく、安心して過ごそうことができました。ういった話をお客様にすると、「へえ意外!」と驚かれることも多いです。現地でもその国の魅力に触れられることも、この仕事の魅力のひとつかなと思っています。（経理担当、上原）

▼インスタグラムでのお客様の投稿。お客様のインテリアをリラックスで買ってくださった家具がいっぱいにして、写真に撮ってポストしてもらったことがこの頃増えました。僕はそれがとっても嬉しくて、家具を手放す方と、その家具をまた使ってくださいの方との橋渡しになれるように、家具買取者としてもっと頑張りたいなと思っています。（代表、岡田）

▼現場で見たときはホッとしたけれど、家具を、夢中で掃除していたらピカピカになりました。めちゃくちゃ気持ちいい瞬間です。その家具を次に使ってくださいという方にお届けしたら、喜んでくれたり、いろんな話もしてくれました。お客様が結婚時の昔話を話してくれるのに耳を傾ける、そんな時間も、すごく大好きです。（現場担当、ミッチー）

弊社倉庫の家具をご覧いただけます。
買い取りした家具を、倉庫内でメンテナンス・保管しています。事前にご連絡いただければ、倉庫内を見に来ていただくことができ、気に入ったものがあれば購入していただくこともできます。どうぞお気軽にお尋ねください。
※大型家具購入などの依頼や中古・お譲り品についてはお問い合わせください。弊社に申し込んでいただくお客様は、事前に弊社の規約をご確認ください。

お問い合わせ
買取のご相談は、LINE・メール・お電話でお気軽にご連絡ください！

家具リラックス伊川谷本店
〒651-2108 神戸市西区伊川谷町前開 1050-1

TEL) 0120-67-1233
MAIL) kobe_antique@yahoo.co.jp

01 “買い取る”だけじゃないレポート

僕たちリラックスが日々買い取らせてもらう家具。ひとつひとつ個性があり、持ち主の方の思いも、買い取り方も、それぞれ違います。『“買い取る”だけじゃないレポート』では、そんな各買い取りでのエピソードを書いています。



丁寧にメンテナンス。大切な家具を買い取るからには。

(前略) こちらのチェアは、ご夫婦が2セットお持ちだったもの。この度、お引越しに伴い手放すことになったそうです。北欧家具に囲まれた、映画にでてきそうな素敵なお部屋の中で、大切に使われていたラウンジチェア。とても状態が良いものでした。愛着のある家具を買い取らせていただいた責任を持って丁寧にメンテナンスをし、次の方にまた、大事に使って頂こうと思います。その他にも、北欧家具・フランスアンティーク・アルフレックス・……



読者はこちら

北野異人館で出会う、中板のない飾り棚、1辺 約100センチメートルの花台。

(前略) 飾り棚は初めて見たくらい立派な家具でした。じっくり査定をはじめたところ、「あれ、飾り棚なのに、中板がない」と気づきます。中に飾っているコレクションを引ききたる役目の収納家具を「飾り棚」といいますが、その棚板がないのです。きっと、家具を作った家具職人は……



読者はこちら



搬出困難な大型家具でも、ラフタークレーンで解決。

ご購入当時から、大型クレーン車で6階のベランダから搬入したという大型のヨーロッパ家具。お引越しをされる時に買い取り業者を探さず、ヨーロッパ家具を扱ってなかったり、大型すぎて受け付けてもらえなかったりして、何社もあたるもなかなか搬出してくれるところが見つからなかったそうです。『高級家具の買い取り』の検索で、リラックスを見つけて頂いたと伺いました。ご連絡を頂いて、すぐに現場を見させていただき……



読者はこちら

02 代表・岡田陽平の家具愛コラム 家具は世界だ。

毎日山ほどの家具に触れているリラックスの、代表・岡田は、家具について考え始めると止まりません。家具愛コラム『家具は世界だ。』では、岡田の考えや、想像・妄想、家具への様々な感情を文字にしています。



断捨離と再利用。

(前略) お客様には、ご実家の整理で家具買取の連絡をくださる方も多くいらっしゃいます。親御さんが施設に入居なさったなどで環境が変わり、家財を断捨離するために。そんな方々の中には、一旦ご自身で市に家具処分の依頼をなさったものの、目の前でパッカー車が親御さんの家具を爆音で潰す瞬間に心が痛み、途中で処分依頼を取りやめた方もいらっしゃいました。「あの音聞いたら潰してもらって途中でやめた」って。そうやって、思い入れのある家具が壊れていくことに堪えられないから、うちを見つけて連絡をくださったと。……



読者はこちら



「古い」は、「悪い」なのだろうか？

(前略) 日本は、他国と比較すると、家具の歴史が浅いです。イギリスアンティークが流行ったのが1800年代後半とか1900年代初頭って言われるんですけど、その頃日本は大正時代で、イギリスアンティーク家具を模してつくったのが大正時代の家具なんです。江戸時代までは家具という家具はなく、日本の『世の中』には、家具への文化があまりない気がします。だからこの国で一般的には、100万円のソファを5年使ったら50万の価値と捉えられがちだし、10年使ったらタダ同然で取引されることが多い……



読者はこちら

リラックス Website 随時更新中!

<https://kagu-relax.com/>

リラックスHPでは、様々な種類のコンテンツを随時更新しています。当紙面には各コンテンツ記事のダイジェストを掲載。気になったものはぜひ、続きをQRコードから読んでみてください。



乾燥した空気とシルクロードが生み出したもの。

日本ではイラン家具と言われても想像もつかないと思います。私も出会ったのは最近のことです。ペルシャ絨毯に魅了され、イランに買付に行った時のこと。そこで信じられないくらい古い時代のアンティーク家具に出会ったのです。日本でのアンティーク家具といえば、せいぜい大正時代・明治時代の100年ほど前の家具です。ヨーロッパの家具だと、1800年代後半~1900年代初頭くらいの100年~150年くらい。もちろん中には200年前の家具に出会うこともあります。……



読者はこちら

運送会社が配送不可なら自社トラックで。シリックのキャビネットを東北に。

2020年も間近に迫った、年の瀬。東北から家具の注文を頂きました。お話を伺うと、2019年10月に福島県をおそった大型台風により、河川の氾濫でお家が浸水してしまった、というお客様でした。家の中に押し寄せてきた泥をかき出す作業がようやく終わったものの、絶望感は拭いきれなかったそうです。なんとか心機一転、一から頑張りたいと……



読者はこちら



03 TOPICS

“買い取り”の業務以外にも、買い付けや、販売、家具のメンテナンスなど色々なことをしています。『TOPICS』ではそういった買い取り以外の側面の記事に。最近では、お客様との嬉しい交流や、テレビ番組への出演などについても投稿しています。



ダブリーズ、ザンジャン、ビジャー。絨毯の町で。

(前略) 地元の人が行くような、住宅街にある絨毯屋さんをたくさん巡りました。多い日は1日に10軒。5日間の滞在で、30軒は訪れたかなと思います。今回出会った絨毯たちを織っていたのは、クルド民族という、イランのなかでも「嘘をつかない」といわれる誠実な民族。彼らが10年、100年と前から織り続ける伝統的な手織りの絨毯は本当に綺麗でした。たとえば訪れたうち、ビジャーという町の絨毯は鉄の絨毯と言われていて、僕でも持てない重さ。大判なら50kgほどあり、ウールがすごくぎゅっと詰まった織目です。……



読者はこちら



家具リラックスの、メンテナンスの考え方。

(前略) 最初は拭き掃除から。拭き掃除って、一見簡単そうに見えて難しいんです。拭きながら気づく点ってめちゃくちゃ多くて、「あ、ここのネジが緩んでるな」とか「カビが生えてるな」、「木にヒビが入ってるな」とか「ボンドで補強した方がいいな」とか。むしろ、そういうことって、拭き掃除をしているときにしか分らないと思うんです。「拭いて」って言われて拭くことは誰でも簡単なんですけど、社長から教えてもらったのは、拭いて自分の目で見て触って、匂いを嗅いで、それで初めて分かることがあるっていう、……



読者はこちら

04 リラックスのSDGS

リラックスはSDGsについて考えています。家具買い取り業者として出来ること・やるべきことを模索しながら、行動したい。活動の一部の記事にして残しています。これからも、少しずつでも地域や環境のために何か出来たらと思います。



20年以上積み上げられたままのゴミ。撤去し、いつか店を構えます。

阪神淡路大震災で、ボランティアの方々の宿泊に使われた施設が伊川谷にあります。そこは今やゴミ屋敷。震災当時、災害廃棄物などが集まり、状況が収まったあとも回収されず20年以上そのままになってしまいました。ここを自分たちで綺麗にして、自分たちの店を構えたいと思い（買い取らせていただいた家具を売る店舗）、現在ゴミの撤去作業中です。やっと2割くらいは減ったのですが、まだ底に埋まっているゴミや、特殊な機材を用意して処理しないといけない……



読者はこちら